

(1)事業の概要等

令和7年度 詳細評価シート

事業番号	B0801		事務事業名	サービス事業者振興事業			事業期間	平成13年度	～	令和9年度以降								
実施計画事業																		
評価対象年度	令和 6 年度		担当部	福祉部			担当課・担当係	介護保険課 保険資格係										
事業の概要・展開	小牧市まちづくり推進計画 (R5年～R8年)	分野別計画編	基本 施策	8	展開 方向	1	事業区分	その他(評価対象)	款	3	項	2	目	4	大	3	中	3
	事業の目的・効果	市内の介護サービス事業者相互の連携を推進し、事業者の振興を図るとともに、利用者が適切に介護サービスを利用できるようサービス提供体制の安定化、サービスの質の向上を図る。						事業概要	・小牧市介護保険サービス事業者連絡会の運営 ・研修会の実施 ・介護展の開催など									
	事業の経緯・年度計画	事業の運営は小牧市社会福祉協議会へ委託している。 ●令和6年度の実施内容 ※()は参加者数 ○総会 4/27(80事業所) ○幹事会6回 5/15/(12者)、7/17(11者)、9/18(12者)、11/13(12者)、1/15(新幹事含む10者)、3/19(新幹事含む15者) ○介護展 6/16(日)小牧市総合福祉施設ふれあいセンター 協力事業90(事業者135人)：来場者数238人 ○介護職員研修 全体会:4/27(90人) ・各サービス部会主催3回:9/24、12/18、2/25(延べ107人) ・小牧市介護支援専門員連絡協議会との合同研修5回:7/17、8/14、10/18、12/9、2/17(延べ129人) ・小牧市内保健福祉施設団体連絡会共催:3/24(27人) ○市民向け講座2回:【田島の郷】:60歳以上の市民対象:11/19、11/20(延べ66人) ○小牧市介護保険サービス事業者一覧及び事業所マップの作成 ○サービス種別ごとで部会の開催 1～5回 ○加入事業所数 131事業所																

(2)事業費

事業費	項目	単位等	R3		R4		R5		R6		R7	
			千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
直接経費	決算額	財源	一般財源	3,640		3,364		3,569		4,951		
			国・県支出金	0		203		280		284		
			その他	0		0		0		0		
			計(A)	3,640		3,567		3,849		5,235		
			対前年比		%	—	97.99%	107.91%		136.01%		
人件費	人件費(B)	予算額	千円	4,671		4,372		4,684		6,307		9,900
		正規職員	人	0.1		0.1		0.1		0.1		
		会計年度任用職員	人	0		0		0		0		
		事業費合計(C=A+B)	千円	4,392		4,319		4,601		5,987		

(3)業績

指標	指標ほか	単位	R3		R4		R5		R6		R7	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
成果指標	部会主催研修の延べ受講者数	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			151	129	173	175						
活動指標	部会主催研修回数	回	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			6	6	6	4						

(4)事業の評価

事業の方向性	維持(改善)	事務事業評価による額		0 千円	
事業の実施状況	事業の目的の達成状況及び指標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・小牧市介護保険サービス事業者連絡会について、1年間支障なく運営することが出来た。 ・サービス事業者連絡会があることにより、事業者の意見、現場(市民)の課題が集まり、より効果的な介護事業の施策の参考となる。 ・自事業所だけでは、人手が少なく難しいため、様々な研修を開催し、従事者の安全性の向上、質の向上を図った。 ・また、事業者間の連携が図られ、同じような問題を抱える事業所の解決につながったり、共感を得ることが出来た。 ・市民への周知として、介護展を開催した。多くの事業者が参加、協力し、多くの市民が来場した。また、令和4年度から新たに介護・福祉のお仕事相談ブースを設け、ハローワークや県福祉人材センターの職員等による仕事内容の説明や相談、紹介を行った。 ・人材不足など通常の業務が忙しく研修に参加しにくい状況が生まれているが、今後も研修を開催し、質の向上を図る。 ・加入事業所数は、令和6年度当初135事業所で、年度内に6事業所が加入し、10事業所が退会し、年度末は131事業所となった。 		今後の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービスを安定して提供していくためには、サービス事業者の相互連携は必要不可欠であるため、事業は引き続き実施していく。 ・加入事業所が減少傾向にあることから、加入するメリットが実感できるよう事業内容や部会構成等の見直しを検討する。 ・加入事業者の負担を軽減するため、委託先である小牧市社会協議会の事務局の担当を、会計年度任用職員から正規職員に変更するなど加入事業者への支援を充実させ、質を落とすことなく、活動内容を継続していく。 ・市と事業所と利用者との関係をさらに強固にする。
	E(廃止)業務自体を無くせるか	No	改善 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・部会主催の研修内容は、各部会で決定し、開催しているが、災害など他の部会にも共通する内容については、共同で開催し、開催に関する事務を削減する。 ・毎年開催している介護展について、開催内容、時期、場所などを見直し、集客がふえる取組みを実施することにより、さらなる介護制度の周知を図る。 ・委託先である小牧市社会福祉協議会の事務局が充実し、市の事務量が軽減される。 	
	C(結合)作業をまとめられるか	Yes			
	R(入替・代替)手順や担当を変えられるか				
S(単純化)もっと簡単にできるか					